



## リハビリサポートひうみ情報

### ～ ついに姿を見せた新施設 ～

3月18日、しばらくベールに包まれていたリハビリサポートひうみがついに姿を現しました。長寿苑と同じ茶色系でありながら、どこか違う。昭和64年生まれと令和6年生まれの差でしょうか。

さて、今回は通所リハビリテーションをご紹介します。長寿苑の通所リハビリは、リハビリサポートひうみへ完全にお引越しとなります。玄関には大きな庇があり、雨に濡れることは一切ありません。玄関に入ると、通所リハビリが目の前に広がります。お風呂も手の届く距離で、利便性は大きく向上します。また、新たに屋外歩行訓練4種類と花壇・畑を設置し、リハビリ環境も充実します。ご興味がある方は、ぜひご相談ください。オープンまでの窓口は長寿苑です。



## 日々の生活でリハビリ！

リハビリといえば、3か月間リハビリ専門職が提供する『短期集中リハビリテーション』が注目されますが、トイレや着替え、入浴、食事等の日常生活動作そのものをリハビリとしてとらえ、自立した生活を支援する『生活リハビリ』があります。この生活リハビリは、主に利用者様と日々過ごしている介護士が行います。利用者様と一緒に『自宅に帰ってやりたいこと』を施設の中で練習し、すこしずつ自分の力でできるようにサポートします。「歩いてトイレにいきたい」という希望があれば、少しでも歩いてトイレに案内したり、「家に帰ってまたお花の世話をしたい」という希望があれば、水汲みから利用者様にさせていただいています。環境を工夫することで（着脱しやすい服を利用する・持ちやすい食器を使うなど）利用者様が自分でできることを継続、拡大できるように介護士は利用者様のサポートを行っています。利用者様もできることが増えることで、よりリハビリ意欲も高まります。介護士も利用者様と一緒に達成感を味わうことができ、やりがいにつながっています。良い相乗効果を生む生活リハビリ。短期集中リハビリと生活リハビリを組み合わせ、利用者様の願いを叶えます。

